

日刊建設工業新聞
Nikkan kensetsu Kogyo

2011. 8. 26

食品スーパー

省エネ提案し実践

ラックランド エンジ部門新設

ラックランドは、食品スーパーや飲食店向けに省エネルギーと節電対策を提案し、実践するサービスを開始した。今年の電力不足に対応して作成した「省エネルギー・節電対策提案書」を活用し

ながら、得意先店舗を中心に独自のノウハウを生かしたサービスを展開する。新設のエンジニアリング部門を中心に、通年対策として省エネの提案活動に一段と力を入れていく。

同社は、86年に業界初の冷凍機専用外付けインバーター「LABシステム」を開発したのを皮切りに、電力削減のための各種技術・ノウハウの開発に取り組んできた。ここ数年でも、省エネモデ

ルを無理なく導入できる業務用エアコンレンタルサービス、店舗の消費電力をリアルタイムで見える化するシステム、冷蔵ケース用LED棚下照明など、独自開発のアイテムも年々増やしている。

今夏の電力削減目標を達成するために、同社への問い合わせが急増しており、LABシステムは今年だけで納入台数が160台を突破。レンタルサービスへの問い合わせを含めてニーズが高まっていることを踏まえ、同社のノウハウを提案書にまとめ、省エネ提案と実践サービスに取り組んでいくことにした。サービスの一環で、導入コスト削減のための補助金申請サポートも手掛ける。